UTokyo 東京大学 大学総合教育研究センター
Center for Research and Development of Higher Education The University of Tokyo

院生・教職員対象「今の考え方をまなぶ」全学プログラム

「大学で教える」を学ぼう。

Learn to Teach at University

UTokyo
FFP
Future Faculty Program

2026年度東大FFP28期

受講者募集
2026 10/5(月) 9:00締切

オンライン説明会開催
2026 10/2(金) 17:00-18:30

詳しくはこちら UTokyofd 検索

東京大学フューチャーファカルティプログラム「東大FFP」とは?

近年、大学は研究機関としての役割だけでなく、教育・人材育成機関としての役割を一層問われるようになってきています。そして、そこで働く大学教員にも、「優秀な研究者」であると同時に「優秀な教育者」でもあることが一層求められつつあります。例えば、教員採用において、論文や学会発表などの研究業績に加え、単なる教育歴だけでなく教育スキルが重要視され、シラバスの提出や模擬授業などの実施を求める機関が増えつつあります。

東大FFPはこうした大学および大学教員に対する新たな要請を踏まえて、東京大学の大学院生やポストドクター、教職員が教育者として向上することを支援し、実践的な能力を身につけることを目的に開設されました。東大FFPでは、アクティブラーニングを体験しながら、学習者主体の教育を実現するための知識・技術を学びます。

多様な研究分野の仲間と交流しながら、「大学で教える」ことを学んでみませんか?

学習のキーワード

高等教育の現状 / クラスデザイン / アクティブラーニングの諸技法 / 学習科学 / 評価の方法 / シラバス / 模擬授業演習 / キャリアパス

担当教職員	栗田佳代子・鍋田修身
開講時間	木曜日・金曜日2限連続(原則隔週全8回)
受入人数	木曜日クラス25名、金曜日クラス25名

詳しくは
https://www.utokyofd.com/ffp/about/

受講のメリット

1. 全学の多様な研究分野の人とネットワークを作ることができる
2. 公式の履修証が交付され、履歴書に書ける
3. 大学院生は各研究科の既定の範囲で単位認定がされる
4. 修了生のネットワークがあり、研究会や公募の情報などが得られる

エントリーの流れ

参加を希望される東京大学の大学院生、ポストドクター、教職員の方は、プログラムの詳細およびシラバスをよくお読みになり、以下の要領でお申し込みください。

プレエントリー
(任意、常時受け付け)
ウェブサイトのフォームからプレエントリーをしてくださった方には、Sセメスター、Aセメスターそれぞれの東大FFPの募集開始時と、募集締め切り前に、ご案内のメールをお送りしています。

↓

本エントリー
(Sセメスター 3月、Aセメスター 9月)
ウェブサイトのフォームから本エントリーをしてください。
募集期間は約1か月です。

↓

受講者決定
本エントリーをしてくださった方が定員を超える場合、受講者のセレクションを行います。
受講の可否については全員にメールでご連絡いたします。

↓

履修登録
(大学院生のみ)
単位取得が必要な大学院生は、履修決定通知後に「大学教育開発論」の履修登録を所属研究科において行ってください。

Q&A

Q 学会参加などで特定の日だけ参加できない場合、別の日に受講することは可能ですか?
A 木・金曜日間で、特定の日だけ参加を振り替えることが可能です。ただし欠席が3回以上の場合は修了要件を満たしません。

Q 「単位はいらない」という場合にも受講可能ですか?
A エントリー後、選考を通過いただければ、履修登録をしなくても受講可能です。

UTokyo
東京大学 大学総合教育研究センター
Center for Research and Development of Higher Education, The University of Tokyo

お問い合わせ
東京大学 大学総合教育研究センター 東大FFP担当
https://www.utokyofd.com/contact/